

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム ちゃたん

作成日 : 令和 3年 1月19日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間想定避難訓練の実施、地域住民と協同訓練を実施する必要がある。また食料等を1週間分備蓄する整備を行う必要がある。	夜間想定避難訓練の実施と近隣の自治会へ訓練の協力を依頼し協同して訓練を行う。また食料等の備蓄に関しても法人、栄養士と検討し対応していきたい。	近隣の自治会へ訓練の協力依頼を行い、避難訓練を協同し実施していく。	12か月
2	40	利用者と職員が同じ食事を食べる意義を再確認し、味付けや食事の量、利用者の食欲等に留意しながら、同じ食事を一緒に味わう必要がある。	利用者と同じ食事を食す事で、会話が增え、利用者の嗜好を把握する事で自然と家庭的な雰囲気を作る事ができる。	外部発注している食事について、職員の分も追加発注し、利用者と職員が同じ食事を一緒に食す事で対応していく。	2か月
3	47	誤薬が発生しないよう職員の統一した服薬支援への対応を行い、発生後の対応方法、再発防止の為の会議、情報共有を行う為の服薬支援マニュアルの整備を行う必要がある。	誤薬は命に係わるケアという事を職員が再周知し、発生後の早急な対応、再発防止策を検討していく為マニュアルにし文書化していく。	既存のマニュアルの見直しを行い、現在の職員、利用者にあつたマニュアルの整備を行っていく。	3か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。